



ボランティア便り

川崎田園都市病院 ボランティア活動機関紙

vol.224 2026/6/16

お問合せはこちらへ

医療法人 若葉会 川崎田園都市病院

〒215-0023 川崎市麻生区片平1782

Tel: 044-988-1118 Fax: 044-988-0009

URL: <http://kawadenhp.com> E-mail: volunteer@kawadenhp.com

担当: レクリエーションワーカー 山口・町田

活動報告

★当院においてくださっているボランティアの皆様の活動や患者様のご様子を紹介します！

3月19日～ 内科病棟通常レクリエーション時間にて 『お花見』を実施いたしました



今年は開花宣言後も寒さを感じる日が続き、その結果有難いことに当院の桜も4月中旬頃までと、長く楽しむことができました。お天気の良い日には、患者様方を正面玄関や職員駐車場へご案内し、桜や春の草花が賑わう花壇等をご鑑賞いただきました。

満開の桜に思わず「きれいね…」とお話される方や、「風が冷たいけど、それが気持ちいいね。日なたは暖かいから、ホッとするのも、春らしくていいね。」と微笑みを浮かべてくださる方もおられる等、皆様とても気持ちよさそうに過ごされていました。遠くから聞えるウグイスの鳴き声に「ホーホケキョ！」と真似をしてくださる男性患者様もおられ、その後も桜に 集まる様々な鳥に「あれは何ていう鳥だろう。」と観察されていました。お庭で お花を育てることがお好きだった女性患者様は、花壇に咲く色鮮やかなチューリップやフリージアを「可愛いわ。」と、優しい眼差しで見つめられていました。

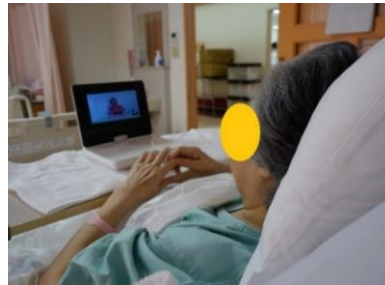
3月19日～ 内科病棟通常グループレク時間にて 『観桜会』を実施いたしました



内科病棟では、ベッドのままで桜を楽しむことができますよう、室内にて『観桜会』を開催いたしました。より多くの患者様にご参加いただければと、桜の開花時期である3月下旬～4月末までのグループレクリエーションの時間帯を一部変更し、各デイルームにて実施。今回も五感を刺激するような様々な内容をご紹介します。

まずは『さくら～名所名木を訪ねて』というDVDより、樹齢1000年を超える“日本の三大古木桜”をご紹介します。“山高神代桜”“根尾谷淡墨桜”“三春滝桜”の美しい映像に合わせて、レクワーカーより『花』『埴生の宿』『丘を越えて』『蘇州夜曲』『チェリーブラッサム』『春よ、来い』をピアノにて生演奏いたしました。「どちらもキレイで、うっとりしちゃったわ。」という嬉しいご感想もいただき、目と耳のどちらにも、桜の美しさを感じられたようでした。続いて桜の葉がブレンドされた紅茶の茶葉を用いて、皆様に桜の香りをご紹介します。「桜ってどんな香りだったか、思い出せないな。」とお話されていた方も「あれだ。桜餅だ。匂いだけで、春らしい気分になるね。」と笑顔をお見せくださいました。更に、観桜会の記念品として、折り紙ボランティアの福原春様にご寄贈いただいた、桜の折り紙モチーフや和柄の和紙を使用した茶をプレゼント。(写真左) デザインが全て異なり、「悩むわ。」と真剣なご表情でお選びになる方も。 お気に入りの作品と記念写真撮影も行いました。続いては、大正琴という楽器をご紹介します。桜の柄が描かれた美しい楽器にはどなたもご関心を寄せてくださいます。中にはお琴やギターのご経験がある方もおられ、実際に触れて音を出していただくことに挑戦くださいました。その後、ピアノ(こちらでもレクワーカーが事前に演奏を録音したものに)合わせ、大正琴にて『さくらさくら』を演奏しますと、会場を包む大正琴特有の凛とした音色に、瞬きも少なく、じっと見つめる方もいらっしゃいました。熱気が高まる中、皆様で『花』の歌唱と、ピアノによる森山直太朗の『さくら』の演奏をお聴きいただきお開きとなりました。

4月14日(火)・16日(木)・20日(月) お洒落クラブ(セルフハンドマッサージ)



季節の変わり目でお肌の乾燥を感じられる方も増えるこの時期、内科病棟では患者様方にセルフハンドマッサージをご案内しております。今回も皆様には『メイクボランティア M.B.L』代表の宮崎優子先生によるレクチャーDVD映像の動きを真似しながらのマッサージに挑戦いただきました。14日の3階西病棟では、初参加くださった女性患者様が宮崎先生による解説に「こういうことね。」と開始から慣れた手付きで指を動かされていました。こっそりと「実はね、昔から疲れた時には自分でよくやってたのよ。」と教えてくださり、艶やかになった指先に「しっとりして気持ちいいわ。」と笑顔をお見せくださいました。2階東病棟では、女性患者様がお喋りも楽しみながら賑やかに実施。16日の3階東病棟では、まだご入院されたばかりの女性患者様2名も参加くださり、ウズラの卵程の、たっぷりとしたマッサージ用のクリームに「贅沢で、お姫様の気分だわ。」と特別感を感じていただけたご様子でした。20日の3階中央病棟でもご入院されて間もない男性患者様も挑戦くださり、「今まで手にクリームを塗るなんてしたことなかったからね。こんな風に、丁寧に塗る日が来るなんて…なんだか、有難いね。」と、微笑まれていました。どなた様も、心地よくゆったりとしたお時間をご堪能いただけたようでした。

4月25日(土) ロビーコンサート ご出演:木村りえ・木村りさ(ピアノソロ・デュオ)



4月は去年の敬老のお祝いコンサートに続いてのご出演となられる、双子のご姉妹の木村りえ様・木村りさ様によるロビーコンサートです。今回は連弾に加えソロでもご演奏くださり、ピアノ音楽をじっくりと味わえるコンサートとなりました。プログラムはまずはソロ演奏からスタートです。りさ様の『ロンドニ長調 KV 485』では軽快な指さばきから爽やかな調べが会場を駆け巡ります。続いてはりえ様の『24の前奏曲Op.28より 第15番変ニ長調「雨垂れ」』です。前曲とは一転して静寂の中に雨音や心臓の鼓動を想起させるような緊張感を伴った印象的な連続音が鳴り響き、ご鑑賞の皆様も最後の一音まで集中して聴かれているようでした。ソロの後はお二人のアレンジによる連弾です。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のニューイヤーコンサートでも有名な『美しく青きドナウ Op.314』では息の合ったご演奏でワルツが奏でられ、ロビーが優雅な空間へ。アンコールでは『組曲「カルメン」より第1曲 闘牛士』を連弾でご披露くださり、迫力のある歯切れのよい音楽が会場全体に広がり、感動と高揚感の中終演となりました。ご参加になった患者様からは「とても楽しく聴かせていただきました」「素晴らしかった！」等のご感想をいただき、お部屋に戻られてもコンサートの余韻に浸る方もいらっしゃり、皆様楽しまれたご様子でした。音楽を通じて患者様に寄り添われ素敵なプログラムをお届けくださったお二人に心より感謝申し上げます。

5月2日(土) ロビーコンサート ご出演: CelebrationN(女声合唱)



5月のロビーコンサートは、女声合唱団CelebrationN(セレブレーション)の皆様にご出演をいただきました。昨年とは趣を変え、ピアノ伴奏のないアカペラにて歌声をご披露くださり、皆様のハーモニーをより鮮明に感じるひとときとなりました。一曲目の『花』、そして二曲目の『ふるさとの四季(季節の唱歌のメドレー)』では、どなた様にもお耳馴染みの曲が柔らかな響きで歌われ、お懐かしそうに微笑まれる方も。三曲目の『夏の思い出』では、初夏の爽やかさを感じるような瑞々しく凛とした響きに、目を閉じて指でリズムを取られながらじっくりとお聴きになる患者様もいらっしゃいました。プログラムの最後である『ハナミズキ』では、当院周辺の花ハナミズキの木にも花が咲いており、ご家族様と鑑賞された方が「今の季節にぴったりね。」と、目を見合わせ笑顔を浮かべられるお姿もございました。アンコールにもお応えいただき、『世界に一つだけの花』をお歌いくださいました。この日 CelebrationNの皆様はお揃いのお花のコサージュを胸元へお付けになられていました。コサージュはこの曲のように、“誰もが世界に一つだけの花”という想いを込め、メンバーの方が手作りをされたとのこと。使用されているお花のデザインがおひとつずつ全て異なり、どちらも大変素敵に輝いていました。皆様の強い想いが込められたこの曲では、華やかなハーモニーが会場一杯に広がり、ご鑑賞者の皆様からも大きな拍手が沸き起こりました。



『折り紙の会』の皆様によるご活動と作品のご紹介

A child's drawing featuring two black birds in flight. The birds are stylized with sharp, angular wings and are positioned against a light blue sky. Below the birds are green, rounded hills. The drawing is simple and appears to be made with markers or paint on a white background.

A child's drawing of a baseball field. In the foreground, a brown baseball bat lies on the brown dirt. Next to it is a red and white baseball. To the left is a yellow jacket, and to the right is a white and yellow striped jersey. The field is marked with white lines. In the background, there is a dark stadium with two scoreboards on either side and several smokestacks emitting white smoke. The sky is blue with white clouds.

折り紙ボランティア
福原春様による
立体の『兜飾り』